

いすみ医療センター 通信

ISUMI
MEDICAL
CENTER
MAGAZINE

Vol.2

令和元年10月



—Topics—

- ・ 看護局 紹介
- ・ 新任医師紹介 お知らせ
- ・ 健康屋台 検査解説
- ・ 外来案内表

発行：広報委員会

News

地域包括ケア病床
オープンのお知らせ

当院では、
急性期治療後のリハビリや、
在宅復帰に向けた医療や支援を
行うため、「地域包括ケア病床」
をオープンします。

看護局 紹介

看護局長 星野みゆき

優しい看護をモットーに

地域を支える病院を目指して

Q. 看護局の理念をお聞かせください

今、医療界は更なる高齢化社会を見据え、「病院で治す医療」から、「住み慣れた地域で、予防し、治し、支える医療」へ向けた転換のため、目まぐるしく変化しています。当院周辺地域の高齢化率は千葉県内でもトップクラスとなっています。このような中「人に優しい医療・看護」という基本理念のもと、高齢者の多様な生活を支えるために地域に点在する保健、福祉、介護機関とネットワークを強化し、より身近な病院として医療・看護を提供していくことが使命であると考えております。

Q. いすみ医療センター看護局長として大切にしていることは何ですか？

地域医療を担う病院として、患者さん一人一人の声に耳を傾け、ここに住む私たちだからできる、地域に根差した優しさと温もりのある看護を提供し続けたいと思います。そして、地域の方々が「いすみ医療センターに来てよかった」と満足して頂けるよう、誠実で安全な質の高い看護を目指しスタッフ一丸となって取り組んで参ります。

Q. 星野看護局長の思い出などあれば、教えてください

私が就職した当時、旧病院の建物は老朽化が激しく、台風が来る度に窓サッシの隙間にタオルを詰め、雨が吹き込まないようにしたり、雨漏りバケツを置いたりしていました。また、今では笑い話ですが、患者さんから「足がズーズーする」と言われ意味が分からず、先輩に聞くと「ズーズーはズーズーだよ」と言われ、秋田出身の私は「ズーズー」は標準語なのだと思っていました。

就職して二十数年経ち、看護師不足で大変な時期もありましたが、働き続けられたのは、患者さんの笑顔や温かく魅力的な地域の方々のおかげだと思っております。

いすみ医療センター看護局を部門ごとに紹介いたします

外来

外来では一般外来をはじめ、各分野の専門医を曜日ごとに配置し、他の医療機関からの紹介も受けて専門医療を提供できるよう努めています。当院で対応困難な場合、更なる高度医療が必要な場合は近医への連携を図り、より良い医療を提供できるように努めています。



外来



Q. 看護局の紹介をお願いします

看護スタッフは総勢145名です。看護師も看護補助者も奮闘中です。平均年齢は41歳で、新人から子育て世代、ベテランまでおり、家庭的なところが魅力です。出身地は、北は秋田、南は沖縄で、言葉の壁はありません。いすみ市周辺のスタッフが大きな力となってきていますが、木更津、君津、おゆみ野からも通ってくれています。

将来、看護師になりたいとお考えの方がいらっしゃいましたら、病院見学会やふれあい看護体験など企画しておりますので、連絡お待ちしております。

一般急性期病棟 3F 4F

心疾患、肺炎、糖尿病などの慢性疾患、消化器疾患、終末期患者様を対象とする病棟です。

急性期疾患の患者様に、状態の早期安定化へ向けた医療を提供しています。



3F 一般急性期病棟



4F 一般急性期病棟

医療療養病棟 5F

急性期医療の治療を終えた後でも、医療が必要な方に対し、病院での療養を提供する病棟です。



5F 医療療養病棟

訪問看護ステーション

平成29年6月、医療機関の訪問看護室から訪問看護ステーションに移行し、院内・院外問わず依頼を頂けるようになりました。病状観察や医療的ケア、住み慣れたご自宅で最期を迎えたい方の看護などを行っています。頼んでよかったと感じていただけるよう、日々努力して参ります。お困りの時は、お気軽にご相談ください。



訪問看護ステーション

訪問診療

訪問診療は、外来に通院することが難しい方のご自宅に、医師が定期的に向うサービスです。ご自宅で過ごすことを選択された方が、安心して生活できる様にお手伝いします。病院内に設置されている訪問診療パンフレットをご利用になり、お気軽にお問合せ下さい。



訪問診療

これからを担う若き看護師

For The Future

若手看護師さんたちに、質問をしました。男性・女性、それぞれのお話です。

質問①
看護師になろうと思った理由は？

質問②
いすみで、1年経験してどうですか？

質問③
今後は、どのようになりたいですか？

男性看護師(2年目)

- ① 私が看護師になりたいと思った理由は、前職で准看護師や救急救命士の同僚の手伝いしかできなかった自身の力不足を感じたからです。
- ② 1年間、いすみ医療センターで働き、命を預かる仕事の大切さ、無事患者様が退院できた時の喜びを知ることができました。
- ③ 2年目を迎え、一次救命処置(BLS)の資格を取得して、院内講習の一部を任されるといったことにやりがいを感じています。引き続き学習を続け二次救命処置(ACLS)の資格取得を目標に頑張っています。

女性看護師(3年目)

- ① 私が看護師を目指したきっかけは、海外への支援やボランティアに興味を持ったからです。国際看護を学ぶため、地元山形を離れ千葉県に来ました。
- ② 当院に就職してからは、趣味であるサーフィンと仕事を両立し、とても充実した毎日を送っています。
- ③ 来年はオリンピックが開催され、サーフィン会場も近いと外国の方と接する機会が多くなります。今後は、国際的なコミュニケーション能力を高め、医療従事者の立場として活躍できるように頑張ります。

新任医師紹介

New Doctor's Profile



氏名 森中 孝至 専門科 消化器外科 出身地 千葉県

皆様への一言

10月から半年間の勤務で赴任致しました。患者さん、スタッフ共々が気軽に相談し合えるようなアットホームな医療が提供できればと思います。短い間ではありますが、地域の皆様の健康に少しでも役立てるように頑張りたいと思います。



氏名 恩田 洋紀 専門科 糖尿病・代謝・内分泌 出身地 千葉県

皆様への一言

半年間という短い期間ですが、精一杯地域の皆様の力になれるよう尽力させていただきたいと思います。至らない点もあると思いますが、よろしくお願いします。



氏名 日高 舞 専門科 内科 出身地 東京都

皆様への一言

東邦大学佐倉病院から10月に赴任致しました。初期研修の地域医療実習でお世話になり、たくさんの方が覚えて下さっていて、大変嬉しく思っております。医師としては4年目で至らないことばかりですが、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

病棟の再開及び医師確保等の状況について

当センターでは、看護師不足のため、平成29年3月より4階病棟を一時休止していましたが、看護師確保努力の成果が現れ、平成31年3月に4階病棟の一部を再稼働させることが出来ました。更に、7月から稼働病床を20床増加させ、現在は一般病床の約8割が稼働しています。今後も看護師確保努力を続け一日も早い病棟フルオープンを目指して参ります。

また、入院治療を充実させるため、9月から一般病床の一部を地域包括ケア病床に転換しています。これにより、これまでの急性期病変の治療だけでなく、急性期治療を経過し、病状が比較的安定した患者様に自宅復帰へ向けての入院加療もできるようになり、より多くの患者様への対応が可能となりました。

次に医師の状況についてですが、千葉大学及び東邦大学との連携を強める努力をしております。その結果、昨年度から今年度にかけて3名の内科医師の派遣増員が実現し、内科診療の充実に繋がっております。また、循環器外来の増設や整形外科外来の診療日(月曜から金曜まで)の増加等を行い、地域医療に貢献できるよう、外来診療の充実にも努めております。今年度より広報誌を発行していますので、医師や診療科の紹介等随時お知らせして参ります。最後に、千葉大学、いすみ市、大多喜町、御宿町と共催で「健康屋台」(健康相談会)を実施しております。今年10月に第2回目を計画しておりますが、千葉大学寄付講座の医師を含め10名程度の医師と直接会話することができ、健康についての測定や相談を受けられます。また、普段聞けないようなことでも相談可能です。今後は当センターで行うだけではなく、市や町に出向いて行う形式も考えており、地域住民の健康増進に役立てるよう、継続的な開催を予定しておりますので、ぜひ参加頂ければと思います。

病院長 伴 俊明





「健康」を通じた人と人との自然な触れ合い
自分の健康に親しみを持つ

—ここに来れば、元気が湧いてくる—
健康屋台

健康屋台とは地域の方を対象とし、千葉大学・いすみ医療センター・いすみ市・大多喜町・御宿町が一体となり行う健康支援活動です。

専門医との健康座談会や、技師による各種検査・測定、さらに看護師による健康相談を行います。今回は、健康屋台で行われる検査について、少し解説いたします。

骨密度測定 [Bone Mineral Density](#)

骨粗鬆症 [Osteoporosis](#)



骨密度とは、骨を構成している成分(カルシウムやミネラル等)が、どの程度詰まっているかを表しています。つまり、骨の強さの指標です。これにより、骨粗鬆症や骨折の危険度を知ることができます。

健康屋台での骨密度測定は、超音波を使っているため、放射線による被ばくの心配はありません。超音波での測定は、踵の左右に機械をあて、超音波を流します。踵を突き抜けていく超音波の伝播速度を測定し、骨密度が高いほど、速度は速くなります。

測定方法にはいくつか種類があり、いすみ医療センターでは、放射線を使って検査を行っています。

測定結果の中に、YAMという比較値があります。これは若年成人(20~44歳)の骨密度を100%としたときに、自分の骨密度と比較したものになります。

YAMが80%以上は正常です。80~70%では骨量が減少しているということになり注意が必要です。70%未満では骨粗鬆症の可能性もあるので、一度精密な検査をおすすめします。

↑: 骨密度低下により潰れてしまった背骨
(胸椎圧迫骨折)

血管年齢測定 [Vascular age](#)

動脈硬化 [Arteriosclerosis](#)



血管年齢測定とは、動脈の壁が持つ弾力性を調べ、血管の老化度(動脈硬化)を知ることができます。指先を機械に入れて、その部分の脈波(血液の流れやすさ)を測定します。

血管が硬い(弾力が少ない)、血管の内腔(血管の径)が狭い、血管の壁が厚いほど、脈波は速くなります。つまり、動脈硬化が進んでいるということになります。

しかし、指先の細い血管で測定しているため、正確に測れないときもあります。

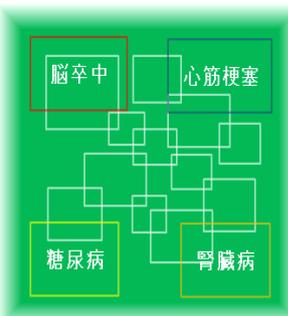
いすみ医療センターでは、血圧と心音を用いて検査を行います。手と足でそれぞれ測定し、血圧の比較や脈波の伝わり具合を測定することで、さらに精度よく血管年齢を知ることができます。

動脈硬化は、心筋梗塞や脳梗塞と深く関係がありますが、主に無症状で進行するため、気になった方は医師に相談することが良いかもしれません。

↑: 血管が固くなり
石灰化(白い)した腹部の動脈

血糖測定 [Blood sugar](#)

糖尿病 [Diabetes mellitus](#)



血糖測定とは、血液中のブドウ糖の濃度(血糖値)を測ることで。

測定方法は、血液を採取し、専用測定器を用いて行います。測定に用いる血液は極少量で、要する時間も数分です。採血は、血糖値の変化が現れやすい指先で行うことが一般的で、健康屋台でもそのように行います。血糖値が高い状態が続くと、のどが渇いたり、尿の量が増えたり、倦怠感を感じたりといった症状が見られます。また、全身の血管がダメージを受けるため心筋梗塞や脳梗塞、腎臓病といった病気の危険性が高くなってしまいます。

自分自身では、なかなか気が付くことが難しいため、気になった方は健康診断や医療機関を利用して、検査してみると良いかもしれません。

—外来案内— Medical Examination Guide



千葉県いすみ市苅谷 1177 <http://www.kuniyoshi-hp.jp>
 TEL 0470-86-2311 FAX 0470-86-4877

外来医師担当表

令和元年10月1日現在

診療科目			月	火	水	木	金	土
内科、糖尿病・内分泌代謝内科	①予約	午前	川野	恩田	樋口	柴田 (甲状腺)	柴田	
	②予約		佐野	伴	寺山	伴 (甲状腺)	伴	
	③予約		柴田	川野	佐野	川野	日高	
	④予約		寺山	樋口	川野	横山 (循環器)	樋口	
	⑤新患		樋口	柴田	伴	石田	佐野	内科医師交代
	⑧新患		林	鋪野	日高/恩田	寺山	柳田	
	⑫循環器外来				井上 (第1、3)			
	予約	午後		内科医師				
				(糖尿予約)				
				(血液予約)	(膠原病)	三神		
				寺山		横山 (循環器)		
						石田	佐野	
			林	鋪野	恩田/日高		柳田	
	外科	⑨	午前	森中(新患)	高橋	大森	森中	高橋
⑩		午前						
整形外科	⑪	午前	堀江	千葉大学	田口	堀江	千葉大学	堀江(不定期)
		午後	堀江	千葉大学	田口	堀江	千葉大学	
	⑫	午前						
		午後						
小児科		午前	千葉大学	千葉大学	千葉大学	千葉大学	千葉大学	
眼科		午前	戸辺		柿栖		佐藤	
皮膚科		午前	塚本(不定期)		塚本			
	午後							
泌尿器科		午前		川村 (午後予約制)		梨井 (午後予約制)		
		午後予約制						
婦人科		午前				竜(第2、3、4)		
		午後				竜(第2、3、4)		
耳鼻咽喉科		午後	飯沼				山崎	
脳神経内科 (脳血管)		午前午後 予約制					野村 (第2、4)	
乳腺外来		午後 予約制		藤森				